

動物の行動と管理学会
2023年度研究発表会

プログラム&要旨集

日時： 令和5年9月14日(木)～9月15日(金)

対面開催(一部配信)

会場： 酪農学園大学 中央館

口頭発表会場 中央館学生ホール

ポスター発表会場 中央館 1F ロビー

シンポジウム会場 中央館学生ホール

動物の行動と管理学会 2023年度研究発表会プログラム

酪農学園大学 2023年9月14日（木）～15日（金）

9月14日（木）

口頭発表（優秀発表賞対象）

場所：中央館学生ホール

時間：9:00～11:50 *各演題は、発表8分+質疑応答5分とする。○は発表者。

No.	時刻	演題および演者	座長
Y-1	9:00	クオッカの屋外放飼場利用に影響を及ぼす環境要因の検討 ○荻津希音・加瀬ちひろ・野口真嗣・茅野里香・植竹勝治（麻布大獣医・埼玉県こども動物自然公園）	林 英明
Y-2	9:14	グラスカッター(<i>Thryonomys swinderianus</i>)飼育環境の改善に向けた組織化学染色脱色法の活用 ○山下悠里・Titus Dery・木下剛志・Christopher Adenyo・Boniface B. Kayang・小出 剛・松本由樹・村山美穂 （香大農・GIFT・University of Ghana・遺伝研・京大野生動物）	
Y-3	9:28	給餌時刻および給餌場所の予測可能性が飼育下マヌルネコに及ぼす影響 ○鈴木仁菜・加瀬ちひろ・細谷真以子・齊藤香央梨・茅野里香・齋藤友萌・植竹勝治（麻布大獣医・埼玉県こども動物自然公園）	
Y-4	9:42	ハシビロコウの繁殖成功にむけた調査一対関係および巣巣行動一 ○石徹白ほのか・井門彩織・楠田哲士・濱崎風亜・城みさき・鈴木祐太・中山侑・小倉匡俊 （北里大獣医・日白大学・岐阜大応用生物・千葉市動物公園・北里大獣医）	
Y-5	9:56	飼育システムの違いが採卵鶏に与える影響の分子生物学的理解 ○野崎のこ・浅黄瑛紀・中村沙姫・松原忠弘・佐藤逸史・東浦裕紀・加瀬ちひろ・永野梓・友永省三・後藤達彦・白石純一・佐藤幹・新村毅 （農工大院農・麻布大獣・龍谷大農・京大農・帯畜大畜産・日獣生科応生・東北大農）	戸澤 あきつ
Y-6	10:10	採卵鶏の福祉性評価における判断バイアステストの利用可能性 ○古谷愛優加・加瀬ちひろ・植竹勝治（麻布大獣医）	
Y-7	10:24	ヒツジにおける母性的世話行動の発現量の違いが双子の成長に及ぼす影響について ○中野月乃・竹田謙一（信州大院農・信州大学術研究院農）	
Y-8	10:38	放牧ヒツジに装着した3軸加速度計におけるX軸加速度値と採食行動中の頸部の前傾角度との関係 ○片岡亜子・竹田謙一（信州大院総理工・信州大学術研究院農）	
Y-9	10:52	飼育下アジアゾウの移動継続時間と歩行の特徴 ○榎屋百恵・二宮茂（岐阜大院連農・岐阜大応用生物・岐阜大動物園研セ）	井門 彩織
Y-10	11:06	暑熱環境が飼育下のアジアゾウの活動に及ぼす影響 ○福山沙希・小針大助（茨城大院農・豊橋総合動植物公園）	
Y-11	11:20	放飼場の移動の有無がボルネオオランウータンの行動および生理学的指標に及ぼす影響 ○原川歩美・山本達也・加瀬ちひろ・植竹勝治（麻布大獣医・多摩動物公園）	
Y-12	11:34	飼育チンパンジーの排尿行動：近くの個体に伝染する ○大西絵奈・井上瀬太・ジェームズブルックス・山本真也（京大野生研・名大環境研・京大高等研）	

12:00 昼休憩

13:00 役員会

口頭発表（優秀発表賞対象）

場所：中央館学生ホール

時間：14:00～15:55 *各演題は、発表8分+質疑応答5分とする。○は発表者。

No.	時刻	演題および演者	座長
Y-13	14:00	フリーアクセスストールシステムにおける妊娠豚の異常行動発現の日内変動と平均持続時間 ○池野美海・安藤順一・保科和夫・竹田謙一（信州大農・長野畜試・信州大学術研究院農）	河合 正人
Y-14	14:14	ヨナグニウマのストレス反応や取り扱い易さからみた海中ホーストレッキングの評価 ○小島祐輝・菊佳男・前田洋佑・松浦晶央（北里大獣医・酪農大農食環境）	
Y-15	14:28	サラブレッド種の子ウマにおける離乳に伴う被毛中コルチゾール濃度と体格の変化 ○松崎乃瑠・野田龍介・佐々木拓也・前田洋佑・松浦晶央（北里大獣医・日本軽種馬協会・スプリングファーム）	
Y-16	14:42	サシバエの吸血飛来反応に対するシマウマと家畜馬の忌避行動評価 ○門田優人・有川暁・生江信孝・千葉茂・中山侑・豊田淳・北嶋康樹・小針大助（茨城大院農・日立市かみね動物園・千葉市動物公園）	
Y-17	14:56	動物園内におけるサシバエの飛翔移動に及ぼす風向の影響 ○松田丸丸・北野蒼・生江信孝・風間健心・小針大助（農工大院連合農・茨城大工・日立市かみね動物園・茨城大農）	新宮 裕子
Y-18	15:10	獣舎転居がキリンの行動および糞中コルチコステロン濃度に与える影響 ○黒澤友馬・加瀬ちひろ・長島拓志・田村早知子・植竹勝治（麻布大獣医・埼玉県こども動物自然公園）	
Y-19	15:24	黒毛和種肥育牛の横臥中姿勢の種類とその遷移 ○但甲・深澤充（東北大院農）	
Y-20	15:38	黒毛和種繁殖牛の避暑行動に及ぼす温熱環境条件の影響 ○猪股幹也・小針大助・安江健・路川強・西川みなみ・東川國男（茨城大院農）	

～休憩～

9月14日（木）

口頭発表（一般発表）

場所：中央館学生ホール

時間：16:10～17:50 *各演題は、発表8分+質疑応答5分とする。○は発表者。

No.	時刻	演題および演者	座長
I-1	16:10	来館者の増減に伴うイリエワニ (<i>Crocodylus porosus</i>) の飼育場内での移動について ○村上翔輝・松岡亮治・大谷祐紀・土井啓行・小畑洋 (NIFREL・エジンバラ大獣医・北大院獣医)	小倉 匡俊
I-2	16:24	来園者がチンパンジーの糞便中コルチゾールに与える影響 ○林英明・瀬川奈津紀・大栗晴代・木村加奈子 (酪農大獣医・日立市かみな動物園)	
I-3	16:38	飼育下雌チーターの新規個体群における順位形成に関する考察 ○井門彩織・楠田哲士・高橋明帆・岡本真実・中村彰宏・佐藤安優美 (目白大人間・岐阜大応用生物・千葉市動物公園)	
I-4	16:52	ジンベエザメにおける遊泳行動改善の試み ○芳井祐友・喜屋武樹 (海遊館)	
I-5	17:06	ニワトリの攻撃パターンに関する遺伝基盤・神経基盤の解明 ○倉地卓将・志村洸平・後藤達彦・河上真一・前田陸渡・東浦裕紀・野崎のこ・山田洋平・中村隼明・都築政起・新村毅 (農工大・帯畜大・広島大)	二宮 茂
I-6	17:20	3次元画像を用いた牛蹄の形態評価 ○小針大助・山田桃子・路川強・磯崎朝光・安江 健 (茨城大農)	
I-7	17:34	無線探索機器による放牧子牛の探索 ○胡日晝・柿原秀俊・堤道生・平野清・渡辺也恭 (農研機構西農研)	

9月15日（金）

公開シンポジウム 「ドローンからみた動物の行動と管理」

場所：中央館学生ホール

時間：9:00～11:40

時刻	演題および演者	
9:00	趣旨説明 リングホーファー萌奈美 (帝京科学大)	
9:05	ドローン空撮画像を用いた野生生物の検出・カウントについて 小川健太 (酪農学園大)	
9:50	ドローンから見るウマの重層社会集団 前田玉青 (総合研究大学院大学)	
	～休憩～	
10:35	野生動物×ドローン×AI 井上漱太 (名古屋大)	
11:15	総合討議	

11:40 昼休憩

12:40 総会

口頭発表（一般発表）

場所：中央館学生ホール

時間：13:40～15:20 *各演題は、発表8分+質疑応答5分とする。○は発表者。

No.	時刻	演題および演者	座長
I-8	13:40	放牧豚におけるoral / nasal behaviourの行動単位と時間配分 ○戸澤あきつ・大澤昌季・佐々木英介・渡邊公裕・佐藤崇介 (帝科大・八ヶ岳中央農業実践大学校)	松浦 晶央
I-9	13:54	子牛用疑似グルーミング装置利用モニタリングによる健康状態評価手法の開発 ○嶋崎知哉・野上大史・矢野健一 (農研機構畜産研・崇城大工)	
I-10	14:08	動物の行動を指標にアニマルウェルフェアを管理する-ウマの授乳行動は何を表すのか- ○二宮茂 (岐阜大応用生物)	
I-11	14:22	日英の動物園来園者における動物福祉に関する認識と信頼 ○山梨裕美・本庄萌・一方井祐子・徳山奈帆子・赤見理恵・Duncan Wilson・Hannah Buchanan-Smith (京都市・京大・長崎大・金沢大・モンキー・Stirling U.)	
I-12	14:36	カラスの警戒声を利用した市街地のねぐら対策 ○塚原直樹・永田健 (CrowLab)	浅利 裕伸
I-13	14:50	一時養鹿したエゾシカの肉質改善手法の検討 ○亀井利活・長雄一・稲富佳洋・富田勝将 (道総研エネルギー・環境・地質研究所・(株)知床エゾシカファーム)	
I-14	15:04	イヌの歩き出しを促すために飼い主がリードを引っ張る強度の推計 ○堀井隆行・大木亜巳佳 (ヤマザキ動物看護大)	

9月15日（金）

ポスター発表

場所：中央館1Fロビー

時間：15:30～16:30（ポスター掲示は9月14日9:30から可能）

*演題番号が奇数の発表者は15:30～16:00、偶数の発表者は16:00～16:30を責任時間とし、ポスターの前にいなければならない。

No.	演題および演者
1	暑熱期における大規模牛舎の機械換気システムの違いが牛舎内環境へ及ぼす影響 ○田辺智樹・堂腰顕・若槻拓司・細字晴仁（道総研酪農試・道総研酪農試天北）
2	畜舎に出没するネズミの活動パターンにおける季節変動の検討 ○小泉亮子・遠藤友彦・平田滋樹（農研機構畜産研・国立環境研）
3	牛の分娩後の炎症性疾患発症例における行動学的、生理学的変化 ○黄宸佑・兒嶋朋貴・嶋崎知哉・矢用健一（農研機構）
4	哺育期の疾病が育成前期の発育に及ぼす影響 ○新宮裕子・櫻井駿平・上田宏一郎・遠藤哲代・昆野大次・森田茂・土井和也・中辻浩喜（道総研酪農試・北大院農・酪農大農食環境）
5	オガクズ床での飼育豚の行動および恐怖症・新奇探求性におよぼす影響 ○徳永有輝・宮浦真弘・山中 猛・稲永敏明・伊藤秀一（東海大院農・東海大農）
6	ウマにおける精神性発汗の有無の検討2 ○田村夏穂子・青山真人（宇都宮大農）
7	ヤギの闘争行動「リアクラッシュ」の継続と中断に関する研究 ○青山真人・石崎由梨・新井聖奈・松宮優希・滝島明日香（宇都宮大農）
8	動物園関心層は、産卵鶏には冷たい？-屠体給餌を通じた産卵鶏アニマルウェルフェア啓発の試み- ○岡部光太・河村あゆみ・植竹勝治・加瀬ちひろ（京都市動物園・麻布大獣医）
9	AIは動物の行動を観察する目となるか：アジアゾウの交尾行動記録から ○田中正之・吉田信明（京都市動物園・京都高度技研）
10	DX導入による飼育下キリンの健康管理システムの構築 ○大野成史・中井健司郎・野上大史・金谷晴一・滝口 収・今村和孝・宗平将幸（大牟田市動物園・九州大・アルセンス株式会社）
11	枝葉飼料の利用部位の違い：アジアゾウ・アメリカバク・ケープハイラックスを例として 竹内奈緒・○星野 智・荒井祐輔・八代田真人（岐阜大応生・岐阜大動セ・京都市動物園）
12	千葉市動物公園のブチハイエナにおける屠体給餌が夜間の行動に及ぼす影響 ○杉萌梨・中山侑・佐藤安優美・井上英治（東邦大院理・千葉市動物公園・東邦大理）
13	エンリッチメントフィーダーの設置がオランウータンの立体的な移動を増加させる可能性 大久保葵・○鈴木（小山） 奈穂・武田梓・木村幸一・加瀬ちひろ・植竹勝治（麻布大獣医・名古屋市東山動物園・隣アトリエTMバーガー）
14	動物園における展示方法と常同行動発現との関連の確認 ○山根葉優香・○寺井和音・上永汐音・小川聖華・加瀬ちひろ・植竹勝治（麻布大獣医）
15	飼育環境がオランウータンの毛抜き行動へ及ぼす影響について ○小林優衣菜・八代梓・藤井太一・森山昭彦（神戸どうぶつ王国・豊橋総合動物公園・中部大学応用生物学部・元中部大学応用生物学部）
16	飼育下のオオカミのQOL拡大の取り組み—行動的QOLを指標として ○高山仁志・坪谷理紗・西田雄之・小泉まなか・井出貴彦・棚田麻美・町出 猛（立命館大学人間科学研究科・天王寺動物園）
17	飼育下バンドウイルカの吐き戻し行動減退策の検討 ○岩田沙央・入田祐美・大川蓮華・小林翔平・井上聡・細野透・勝俣悦子・田谷一善・川口真以子（明治大農・明治大研究・知財戦略機構・鴨川シーワールド・東京農工大農）
18	飼育下タヌキにおけるため糞場の人為的移動の検討 ○加瀬ちひろ・川村百瑛・山本達也・佐々木真己・高村里美・濱田奈々・植竹勝治（麻布大獣医・多摩動物公園）
19	水族館飼育下の哺乳類における常同行動発現状況調査 ○荻津希音・○大村優香・前原優希・田邊あおは・池永恭・加瀬ちひろ・植竹勝治（麻布大獣医）
20	道路上でのエゾシカの行動 ○浅利裕伸・川杉倫加（帯畜大）
21	羽根と鳴き声スピーカを搭載したドローンによるカラスの行動誘発 松井達太郎・○井上理哲人・塚原直樹・永田健・高嶋和毅・末田航・藤田和之・北村喜文（東北大・株式会社CrowLab・株式会社SenseFoil）
22	カメラ目3種における他個体接触時の心拍間隔の変化 ○工藤宏美・岩田高志・長井和洋・山梨裕美（京都市動物園・京大・神戸大）

16:40 優秀発表賞授賞式・閉会の挨拶